

「布ぞうり作り方教室」 令和3年7月25日（日）

北上山地民俗資料館では「布ぞうり作り方教室」を開催しました。

今回も昨年度同様、足腰への負担を考えてテーブルに金具を取り付け、椅子に腰かけて作業をしました。床に座って編むことができる木製の台を持参された方もいました。

布ぞうりはつま先から編んでいきます。土台の幅を狭すぎず広すぎず整えながら、編み進めていきました。皆さんは午前中までに片方を作り上げ、午後手際よく予定時間より早く一足仕上げることができました。

参加者の皆さんから「はじめの足先のところが難しい。なんとかできました。」「布ぞうりを何とか自分のものにしたいと思っていますが中々上手に作れません。また参加させて下さい」「難しかったです、丁寧に作り方を教えて頂き完成させることができました。」などの感想をいただきました。

民俗資料館では、地域の伝統的な生活技術の伝承や、次代の製作者となる人材の育成を目指しています。今年度冬にも開催を予定していますので、皆さんの参加をお待ちしております。



まずは横緒を作ります



土台を編む様子



横緒を付ければあともう少し！



足に優しくて健康的な「布ぞうり」！
自分だけの素敵な布ぞうりが完成しました。